

交流会を実施しました！  
～大和奉・箱根奉活動報告～

大和市赤十字奉仕団（委員長：高橋清）と箱根町赤十字奉仕団（委員長：鈴木純一）は、平成 30 年 2 月 28 日（水）午前 10 時 30 分より、箱根町内におきまして「奉仕団交流会」を実施致しました。

宮城野にある「箱根町総合保健福祉センターさくら館」入口にて、大和奉の皆様をお迎えし、館内に移動、2F 会議室で箱根奉神山副委員長の司会進行により交流会を開始、箱根町分区大澤事務委員、大和市地区加藤事務委員による挨拶、箱根奉鈴木委員長、大和奉高橋委員長の挨拶に続き、各奉仕団の活動紹介、質疑応答と続きました。

質疑応答では、日頃の活動に熱心な大和奉の団員から、箱根奉の成り立ちや一昨年の団名変更、献血活動や、救護活動のこと、大涌谷の噴火の際の取組や県西地区の奉仕団連携について、又、支部と企業団体との連携プログラム「いつもここに安心を」の活動等、質問が途切れず、又、多岐にわたり、予定の一時間半があっという間に過ぎ去りました。



○交流会の様子。大和奉高橋委員長挨拶

その後、仙石原に移動し、平成 28 年 3 月に竣工となりました、「神奈川県支部災害救援物資倉庫」の見学。鈴木委員長より、毛布 4000 枚、緊急セット 1050 セット、ブルーシート 500 枚が備蓄され、竣工 2 週間後に、熊本大地震が発生、翌日にはブルーシート 500 枚が熊本に送られ、早速役立てられた旨お話し致しました。



○倉庫内の備蓄品の説明をする鈴木委員長



○倉庫の前で記念写真

昼食に、「箱根ガラスの森美術館」に場所を移し、カンツォーネを聞きながら美味しい昼食を堪能し、更に友好を深め、食後は館内見学。駐車場でお見送り。楽しく、有意義な一日となりました。今後も、「友好奉仕団」として末永いお付き合いをお約束し、お別れとなりました。大和奉の皆さん、箱根へのご来訪、有り難うございました。



○箱根ガラスの森美術館で記念撮影



○懇親会の様子

以上